「Java(TM)は、最新のものではなく更新が必要なためブロックされました。」と表示された場合の対応方法

9月10にWindowsアップデートが実施され、古いバージョンのJavaを使用している場合、セキュリティ 機能によりシステムの起動がブロックされてしまいます。

(表示例: Internet Explorer 8 の場合)

🖉 CALS/EC - Windows Internet Explorer		
https://ebid2.cals-ibaraki.lg.jp	/CALS/Goods2/Accepter/EbSController?KikanNo=0000&HachuType=1	
😵 Java(TM) は、最新のものではな	く更新が必要なためブロックされました。	
義黨	Plugin tag OBJECT or EMBED not supported b 入礼情報サービス 電子入礼システム	y browser. CALS/EC 電子入札システム
	必要なファイル 時刻表示がされるま	を読み込んでいますので まで、操作をしないでください。

(表示例: Internet Explorer 9 以上の場合)

3ava(TM)は、最新のものではなく更新が必要なためプロックされました。 た頃性の説明(W)	更新(U)	今回は実行(R)	×
---	-------	----------	---

この場合, Javaの更新を行うと電子調達システムが起動しなくなってしまいますので, 下記の対処を お願いします。

## 〇信頼済みサイトの設定

①Internet Explorerのメニューから[インターネット オプション]を選択します。

Internet Explorer 9,10,11の例





②「セキュリティ」タブをクリックします。「信頼済みサイト」を選択し、「サイト」ボタンをクリックします。



Internet Explorer 8の例

③「信頼済みサイト」を登録するダイアログボックスが表示されます。



 ④ 「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:) を必要とする」のチェックを外し、 「http://ppi2.cals-ibaraki.lg.jp」と「https://ebid2.cals-ibaraki.lg.jp」を追加します。最後に 「閉じる」ボタンをクリックします。

信頼済みサイト	
このゾーンに Web サイトを追加/剤塚余できます。このゾーンのすべての Web サイトに、このゾーンのセキュリティの設定が適用されます。 この Web サイトなゾーンパン資加する(D) 道加(A)	http://ppi2.cals-ibaraki.lg.jp と入力し,「追加」ボタンをクリックします。 https://ebid2.cals-ibaraki.lg.jp と入力し,「追加」ボタンをクリックします。
Web サイト(W): http://ppi2.cals-ibaraki.lg.jp https://ebid2.cals-ibaraki.lg.jp	
このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とする(S) 閉じる(C)	